

# 行政×登録日本語教員×住民で「共に創る」日本語教室の新しいカタチ 「つなぐ にほんご in かさま2026」を開催 ～外国人材の定着と地域共生を目指して～

市内在住・在勤の外国籍の方々が地域社会に馴染み、安心して暮らせる環境づくりと市内企業への定着を支援するため、新しいスタイルの日本語教室を開催します。



## 1. 特色

単なる言語習得の場にとどまらず、行政が提供する「学びと交流の場」で、登録日本語教員が実践的なカリキュラムを設計し、日本語学習サポーターとして参加する、地域住民が外国人の学習を伴走支援しながら交流する「新しいカタチ」の日本語教室です。

### <登録日本語教員によるカリキュラム設計>

日常生活で「使える日本語」を軸に、多文化共生社会で不可欠な双方向のコミュニケーションを重視したプログラムとしています。

### <地域住民との共創>

日本語学習サポーターとして参加する地域住民が学習者の隣で伴走支援し、外国籍住民にとって「地域を知る・つながる」窓口となることを目指します。

### <イベント型の学び>

第5回授業では、笠間市ヘルスリーダーの会の協力により、料理体験交流会を実施します。最終回(第12回)は、これまでの学習の成果として、「かさま」をテーマにスピーチを行います。

## 2. 開催日時・場所(各日 午前10時～11時30分/全12回)

第1回	6月14日(日)	友部公民館 (笠間市中央3-3-6)	第7回	7月26日(日)	友部公民館
第2回	6月21日(日)		第8回	8月2日(日)	
第3回	6月28日(日)	地域交流センターともべ 「Tomoa」 (笠間市友部駅前1-10)	第9回	8月9日(日)	
第4回	7月5日(日)		第10回	8月23日(日)	
第5回	7月12日(日)		第11回	8月30日(日)	
第6回	7月19日(日)	友部公民館	第12回	9月6日(日)	

3. 参加者 外国人学習者 18名 日本語学習サポーター16名

4. 運営・講師 日本語ゆめラボ 登録日本語教員

### <取材申し込みについて>

取材対応準備の都合上、取材をご希望の場合は、各回前々日の金曜日までに下記問い合わせ先へご一報ください。

この件に関するお問い合わせ

笠間市役所 産業経済部 商工課 外国人材支援センター 担当:山本・萩谷・斑目(まだらめ)

電話番号:0296-77-1101(内線512) ファックス番号:0296-77-1146 e-mail:gaikoku-c@city.kasama.lg.jp